



# 巨根に堕ちてた古手川と これから堕ちる無知なララ

春菜ちゃんと猿山のあられもない姿を目撃し、そのショックから保健室で寝込んでいた俺。

でも本当のトラルは、このとき既に俺の枕元で静かに始まっていた。

基本CG12枚  
本編84枚





前回までのあらすじ

一世一代の勇気を振り絞り、思い人である春菜ちゃんと放課後一緒に帰る約束をしたリトだったが、ひよんなことから彼女が校舎裏で猿山のチンポを啜えている姿を目撃してしまう。

なんとか教室に戻ったりトだったが、先ほど見た光景を自分の中で整理しきれず、体調不良を理由に授業を抜け、保健室へと向かったのだった。



# 放課後

リト〜？

なんか体調悪そうだったけど大丈夫？





ってあらら、寝ちゃってる

今日は一緒に帰ろうと思ったのになあ…

でも起こすのは悪いよね…？  
しばらく「JJ」で待ってよーって





だけど大丈夫そうであつたー

リト、昼休み教室に帰つてきたときから  
ずっとぶらぶらしてたから、心配してたんだよ？

今日は私がつきつきりで看病してあげるね♪





ク  
ク  
ク  
ク

あ、ラララさん、

こんなとこにいらしたのね！





あ、唯。

唯もリトのお見舞いに来たの？

え？ ああ、いえ別に。

というか結城君どうしてこんなところで寝てるの？





え？

えっとー、さっきの授業で調子が悪そうだからって先生が保健室に行かせたんだよ？

って、唯も同じクラスなんだから知ってるでしょー？

ああ…そうだったかしら？

ちよっと別のことを考えていたから

……？(変な唯)





って、そんなこととはどうでもいいのかよ

ララさん、今日は放課後一緒に  
してもらいたい仕事があるから  
教室に残っているように言ったでしょ？

あ、そうだったけ？

そーうーなーのー！





ほら、もう行くからついてきてー!!

え? ちょっと待ってよ唯!!

どうかしたの?

だってリトが……





結城君？

ちよつと貧血起こして寝てるだけじゃないの

そんなのなんでもないわ

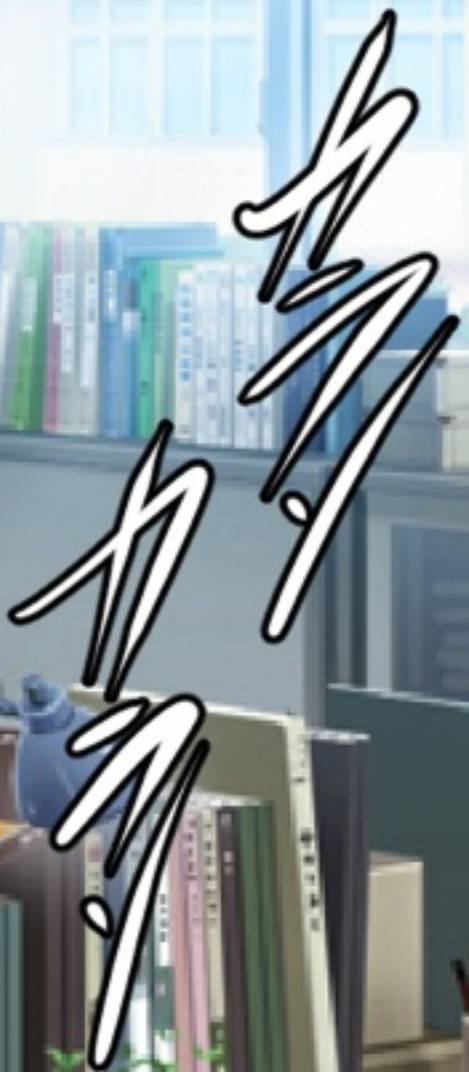
ほら、早く！

え!? わっ……!

引っ張らないでよー







あ、待ってぴよんぴよんワープくんが…

そんなの後で取りにくければいいでしょ  
いいから早く！

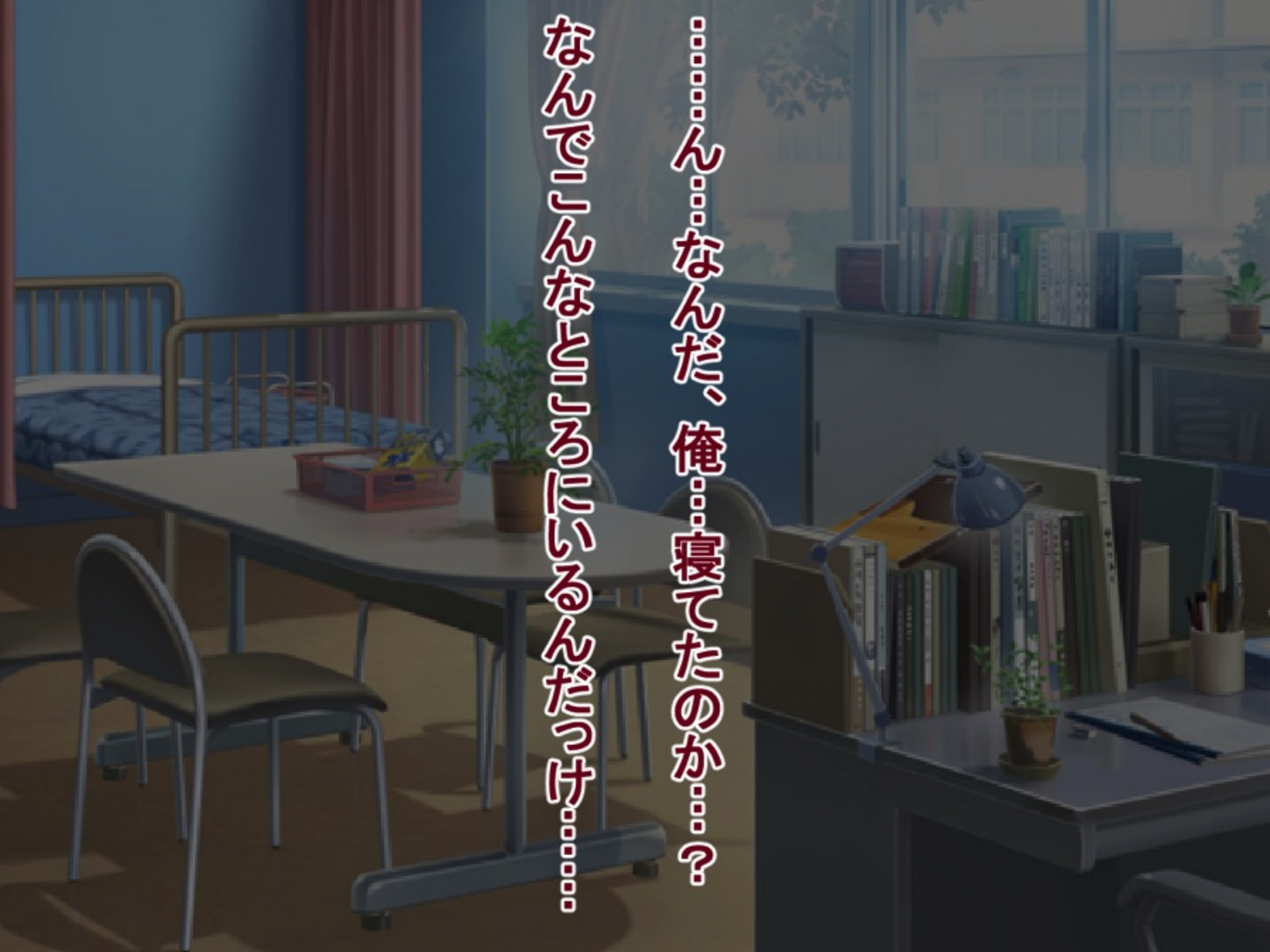
う、うん…

(なんか今日の唯、いつもと違う……)



……ん……なんだ、俺……寝てたのか……？

なんで「こんなところにいるんだっけ……」









ねえ唯、どこに行くの？ 仕事ってなに？

いいから黙って歩いて

もう、ララさんを探してたせいで大分遅れちゃったじゃない





「1111で…資料室？ 私こんなところ来たことないよ」

まあそうでしょうね

随分奥まったところにあるし、  
ここにあるのは使われなくなった備品ばかりだから  
普通の生徒が立ち寄ることはまずないわ

じゃあ、私たちが「111」でなにをするの…？





それは、入ってからのお楽しみよ





やあ唯ちゃん、随分遅かったね

ほんと、待ちくたびれたよ

まったく、風紀委員なんだから、時間はきちんと守りなさい

遅れてしまって申し訳ありません

（え、先生たち？ でもなんで…？）





おお、ララちゃんじゃないか

本当にかわいいな

確かに尻尾がある。やはり宇宙人という噂は本当なのかい？

いやあ、楽しみですなあ

ねえ、唯、なんで先生たち服着てないの？





ねえ唯ってば

oooooooooooo

ほら、古手川突っ立ってないで仕事をしないか

はい♡





ジューポポポポポ…んもっ、お、んじゅん♡♡♡

!?

ほお、やはり「」の子はよくしつけられている  
チンポと見るや即しやぶるしくとは



ははは、まあさすがはチンポ専用風紀委員と  
言ったところですかな



なに...??

どうして唯、先生のオチンチン舐めてるの...??

おや、ララちゃんはまだ彼女から何も聞いていないかな？

え？ うん、何か仕事があるから来てって...  
それだけで...

そうかそうか、これが唯ちゃんと、君のお仕事だよ

これが？

モッ

モッ

モッ

モッ

モッ



そう、地球ではね、年頃の女の子は男の子と子供を作るための練習をする習慣があるんだ。

君は、なんだっけ？ あの冴えない生徒の…  
ああ、結城君と結婚したいんだろ？

うん…私はリトと結婚したい…

だったら、先生たちと子作りの練習をしないとね。  
結城君に嫌われないためにも





リトに嫌われないため……？

おい古手川、お前いい加減フェラくらい  
まともにしてできるようになれよな

とほほ

んぎょ

グホッ

おほい

んぎょ

んぎょ

おほい

ダメだなこいつは…

チンコのおい臭ぐのに夢中で全然基本ができてねえ

まあいいや、とりあえず一発目いくぞ！

んぎょ

んぎょ







裸でうるうるするなっていつもリトには言われてたけど、  
あの唯がしてるなら、これは…変なことじゃない…んだよね？

ほら、ララちゃんももつと近くで見てしらん





んっ、あ、ララひゃん？

いい？ ひんぽはこっちやってくひに入れてんもっ、んむっ  
しばを絡ませながら…

古手川、お前がフェラチオの授業なんて十年早いぞ  
まずはお前がもっと上達しないと





あ、っはい。ごべんなしやい♥  
んもんもんもつ

（唯、こんなに楽しそうにオチンチンしゃぶってる…  
これってそんなに面白いの…？）





よし、なかなかいいぞ古手川

どんな下手糞でも頭ごと振ってバキュームすれば、  
それなりに使えるオナホにはなれるからな

全部、残らずのみほひまぶっ

おい古手川、問題だ答えてみる。

男がフェラの最中射精したらどうするんだ？







正解だ!





ふう、ま、赤点ギリギリだが許してやるか

よし。

せっかくだから、新しいチンポ風紀委員のララちゃんに  
いつものセックスアピールを見せてやりなさい

はい



唯………？

ラララさん見てー！！

太くてかたーい、雄チンポ専用  
中出し子作りマンコの唯でーす！



ハッ  
ハッ

ハッ  
ハッ

ムチィィ

ッ  
ッ  
ッ

フチッ



いいからララちゃん？

君も結城君と結婚したいなら

チンポッ

チンポッ

チンポッ

チンポッ

チンポッ

まずはこうしてチンポのことしか考えてない  
アホビッチになって、下品に男の子種をねだるんだよ？

子種……を……

チンポッ

チンポッ





私がこうなったのは、  
ある出来事がきっかけだった。





ハレンチな！

ある男子が隠し持っていたハレンチな本…





ほんの少し魔がさして、  
そのページをぱらぱらとめくってみるよ、みるを——





素人投稿  
淫乱巨乳拘束プレイ♡

チンポのことしか考えてない  
おバカマンのOOOです♡

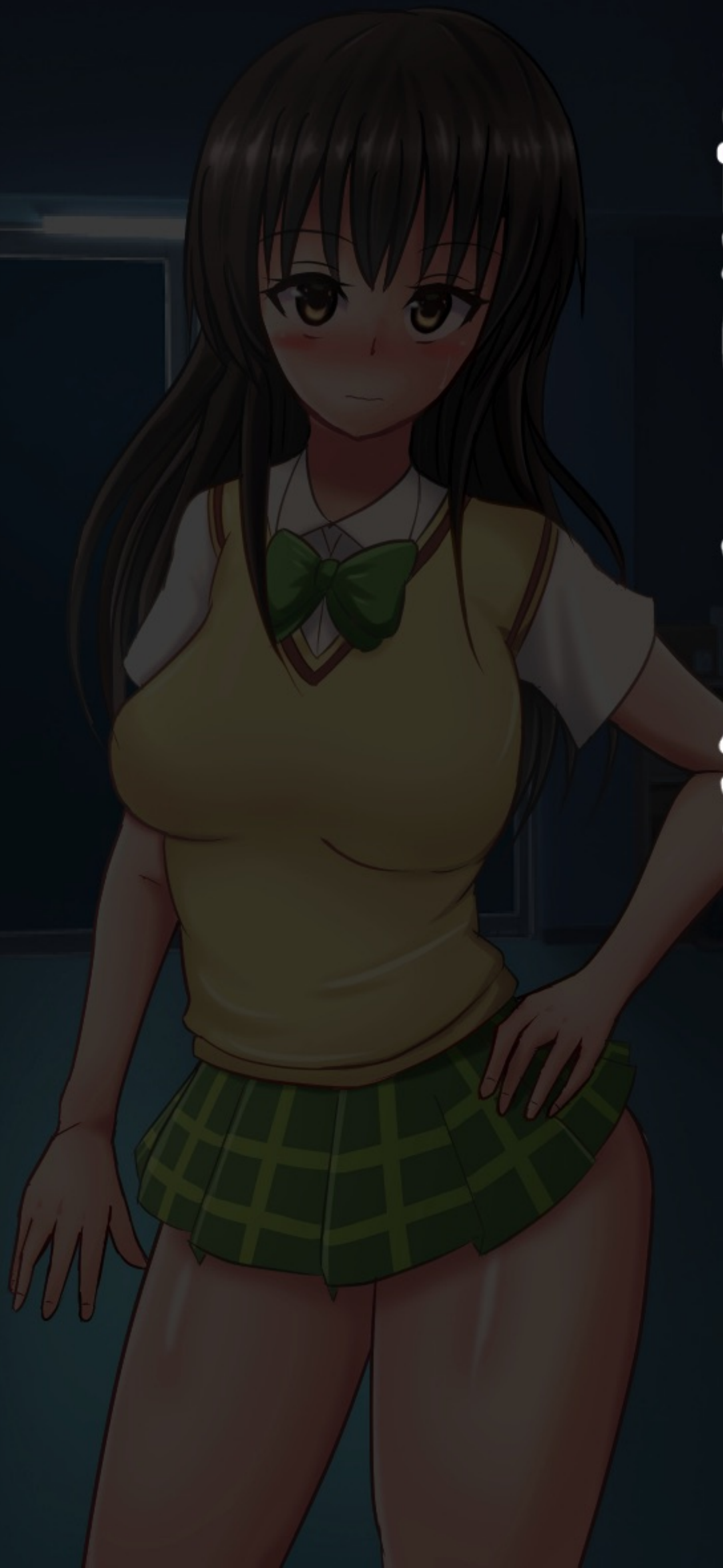
（なんだか少し…私に似てる気がする…）  
（結城君も…こっぴつというの読んだりするのかしら…）





おい古手川

お前なにをしてるんだ？





いや、あのこれは…

ほう、風紀委員が隠れてエロ本とはなあ

悪い噂の絶えない教師に見つかった。

どんな言い訳もできない状況に、パニックになった私を  
その教師は人気のない男子トイレへと引っ張っていき……





予想通りのことを要求してきた…。

おいおい古手川、  
お前チンポの一本も握ったことがないのか？

社会ってのは厳しいんだ、  
勉強だけできてもダメなんだぞ？

ウツ...

シク...

シク...

シク...

シク...

そんなこと言っただって...  
こんなハレンチなこと.....



ハレンチはどっちだろ？ んん？

隠れて同じ生徒から没収したエロ本を  
コソコソ読んで…

それを黙っててもらおう代わりに、  
男子トイレで手コキするような奴のことか？

シタカ…

シタ

シタカ…

シタ



（うう、気持ち悪い…それに…）

（なんでこんなに大きいの……？）

ん…っ？

（だって前に見た結城君のはこんなに…）

おっ、そろそろイクぞ古手川

へ？イクって…

ズンズン  
ズンズン

ズンズン  
ズンズン



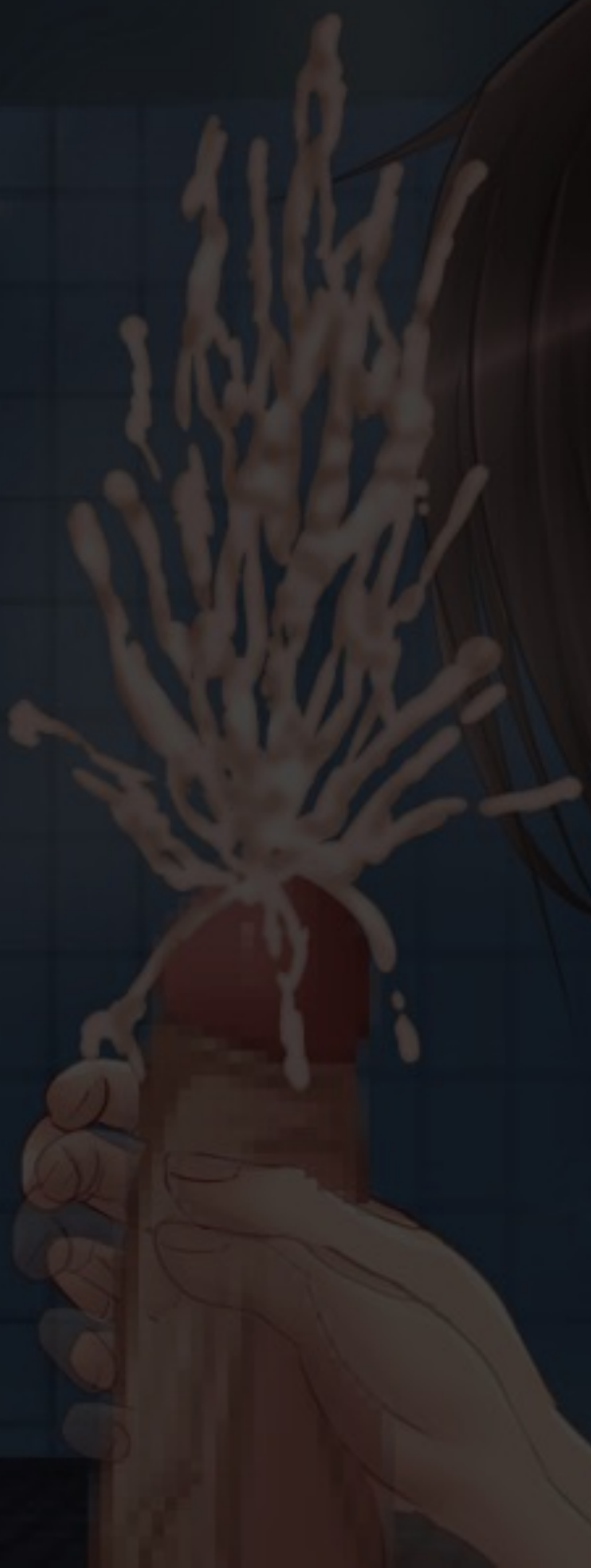






それから、この教師は  
事あるごとに私を呼び出し、  
その要求もエスカレートしていく。

私がすべてを差し出すよう言われるのに  
時間はそうかからず、そしてとんとんと...





ほらどうだ古手川？  
本当はこうされたかったんだろ？

おちんちん

アッ

アッ

アッ

エロ本と同じようにバカみたいに股開いて、  
男のチンポ入れられて妊娠したかったんだろ!?

あつ、いや！ いやああああ、  
結城君助けて！ ああああああ……！



最初はなんとか堪えていた私だったが、  
雄の太くて逞しいチンポによるセックスは  
生き物の本能だ。





抗えなくなるのに  
そう時間はかからなかった。







だが俺一人で愉しむのも飽きてきてな、  
古手川もチンポ一本じゃ満足しなくなってきたし

そういうわけだから、他の先生たちも誘って  
めでたくチンポ風紀委員古手川唯が誕生したってわけだ。



ほら、ララちゃん。見てみな？

普段は優しい先生たちもあんなに必死に  
古手川に群がってるだろ？

君の好きな…なんだっけ？ ゆうき？ 結城か

そいつだってララちゃんがエッチな  
テクを身に付けければ確実に君と結婚してくれるぜ？



おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ



はあはあ…

さあそろそろ始めようか  
ほら、ララちゃんも服を脱いで







わかつた.....



お  
お  
お



これは、リトのため…だから



ほう、これはこれは。  
本当にすごい反応だ

デビルーク星人は尻尾が性感帯とは  
聞いてましたが、まさかこれほどとはね

Gスポット丸出しで歩いているようなものですな

ふあ、あ……っ！  
尻尾は、ダメエエえ！





まったくスケベな子だ  
こんなものを露出させて  
恥ずかしくもないのかね

あっ、ああ…っ！

(なにこの感じ、ちよっと触られるのとは全然違う…  
頭の中真っ白になるっ！)





おらいケ、淫乱種族のメスプリンセス!

地球の庶民に弱点責められて  
だらしなく絶頂しろ!

そんなにこすったら、あっ、だっ……やあああ









おっ、んおっ、ほおおっ♡♡♡

おっ、おっ！ チンポ、チンポお♡♡♡

おや、あっちも始まりましたか

相変わらず汚い声だな、古手川のやつ

まあいいじゃないですか、

清纯梓(笑)は手に入りましたし

おっしやる通り(笑)





おっ、おほ、おっ♡♡♡

おい古手川、豚みてえに喘ぐだけじゃなくて  
少しはマングロに力入れる

お前はチンポの入れすぎとオナニーのし過ぎで、  
ただでさえガバガバなんだからな

はい、おほっ、じゅみばせん、あっ、おっ……んっ……っ……



チンポ  
チンポ  
チンポ  
チンポ  
チンポ

チンポ  
チンポ  
チンポ

チンポ

チンポ

チンポ  
チンポ  
チンポ

チンポ

チンポ



ララちゃんもよく見ておけよ！

こっちはって男のチンポに屈服して、  
精子をねだれるようになっていないと！

そのなんとかっつて奴とも結婚できないからな

ああああっ！尻尾、らめえ！

聞いてないか(笑)











おい先生方、ちょっと面白いこと思いついたんで  
古手川君をこっちに持ってきてくれんかね

だつとよ便器以下！ ほら、早く来い



ほら、ララちゃん  
これでもっと気持ちよくなれるよー？

尻尾、どうする…の…？

どうするんだよ

えへ…

イッ

イッ

わっ…  
わっ…

イッ  
イッ









ふおおお！……！

ああああ……！！！！

これ、しゅいじゅ……っ……！！

ララさんの尻尾、ほ、細いから  
子宮の中まではいっへくる……！！

しかも尻尾の先が、先が、  
入り口のところ引っかかっへ

ずりゅずりゅっ、引きずり出されひゃうっうっう







唯、ダメ！ぬいっ…抜いてええ…！！

ララさん…！！

私のマンコ子宮ごとぶち抜いて  
オマンコめちやくちやにしてえええ♥♥♥

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ











ははは、そんなに気持ちよかったかね？

やはり趣向の違う女がいると捗りますな  
では、そろそろ本番といきましょうか

さあララちゃん、のびてないでマンコを開いて



はあはあ…私、とつとつ…挿れられちゃうんだ…  
あんなすごいもの…もう…止まらない

欲しい、欲しい…先生の子種、子種欲しい…

って、○○先生が二番手ですか？

何か問題でも？





いやあ、○○先生が使いすぎるから  
古手川の穴がゆるゆるの駄穴になっちゃったんですから、  
ちよつとは遠慮してもらわないと



ははは、庶民のメス豚と宇宙のプリンセスでは比較にならないでしょう  
ララちゃんなら大丈夫ですよ



え？ なに、これ…

他の人のもリトのよりずっとおっきかったけど…  
この先生のチンチン…

!?

まるで別の生き物みたい…  
あんなので突かれたら…

さあ、いくよリラちゃん





んおおおおおお！！！！！  
ああああ、なにこれ、なにこりええええええ



壊れる、壊れる！オマンコ壊れる！  
先生の極太チンポでマンコ壊れりゅうつうつうつう！！！！



あーあー、まーた先生の悪い癖が出ちゃいましたな



あのサイズで、処女でもなんの躊躇もなくピストンするもんだから  
初物の女もあつと言おう間にガバガバになってしまっ





しばらくはかかりそうですし、  
私らは私らで中古品でも使ってますか



いいか古手川!

お前はせいぜい勉強とチンポしごきくらいしか能のない肉便器だったが、最近はどうちも中途半端な便器以下になってるぞ!!!

その「J」ちゃんごと自覚しろ!!!





はいいいい、わらしは便器以下のクソ穴ですううう!!!

おほ

チキチキ

おっ  
おっ

チキチキ

おっ  
おっ

チキチキ

せめて先生たちにゴキ穴として使ってもらったために、  
もっともつと頑張りますうう!!!

おっ





ララ、お前は宇宙の覇者の娘だかなんだか知らないが、  
マンコはせいぜい中の上だ。こんななんじや好きな男と結婚なんて夢のまた夢だからな！

これから毎日昼休みと放課後は俺のところに来い！  
俺が特別授業をしてやる！

わかつら、わたし、特別授業で練習して、立派なお嫁さんになるううう  
リトじゃなくて、強くてデカイチンポのお嫁さんになりましたゆうゆう





その意気だお前ら！

これからも肉穴は肉穴らしく、先生たちのチンポに奉仕して  
ザーメン搾りに精を出して社会に貢献する！



おら、出すぞー！お前らもイケー！







こうして私とミラさんは  
先生たち専用のチンポ風紀委員として  
新しい生活を送ることになりました。





ララ

あ、リト！ どうかしたの？

あのさ、今日の放課後よかったら一緒に帰らないか？  
その、最近あんま家でも顔合わせでないような気がしてさ

え？ 放課後？





ほらララさん、  
早くいかないと昼休み終わっちゃうわよ？

あ、唯！ うん、ちよっと待ってね

ん？ 何の話してたわけ？

あ、いや、だから放課後…





ああ、放課後は私唯と用事があるから、  
春菜とでも帰ればいいよ

じゃあねー





あれからララさんは、  
すっかり結城君に興味を失くしたみたい。

今だから言えるけど、私も少し前までは  
彼のが気になるってたから気持ちにはわかる。

だけど今は……





おう、来たなお前ら  
しかし遅いぞ、これから授業が終わったらダッシュユで来い

はい♡

はい♡





今はこの、ハレンチなチンポにしか  
興味がないから♡♡♡



to be continued...